



～読書の秋ですね～

子どもが大好きなことの一つは、絵本・紙芝居を読んでもらうことではないでしょうか。新しい絵本を図書館で借りてくると、



これよんで～！

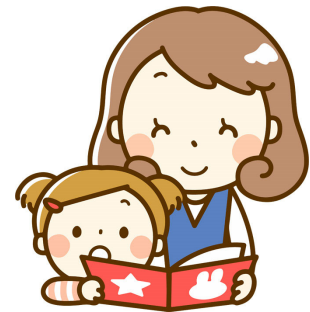
と催促してきますし、保育園でも先生が紙芝居を読んでいると、子どもたちがたくさん集まって興味津々にお話を聞いてくれます。

朝は、自分と子ども達の準備、夜は、食事の支度・洗い物・お風呂・・・と、とにかく時間がありません。

それでも、子どもに絵本・紙芝居を読んであげるとは子どもの成長をはぐくむ要素がタッグアップですので、忙しい時間をやりくりしてでもやる価値が十分にあると思います。

文部科学省でも子どもに絵本を読み聞かせする4つの効果とメリットを紹介しています。

- ① 親子のふれあいで愛情が深まる
- ② 子どもの想像力とコミュニケーション力を育てる
- ③ 子どもの言葉・表現力が磨かれる
- ④ 読書好きになって総合読解力がアップ



子どもはパパやママの優しい声が大好き。ひざの上に座って絵本を読んでもらえる時間は、子どもにとってすごく幸せな時間なのです。自然とスキンシップができるのと同時に、絵本を通して親子の会話も増えるので子どもとコミュニケーションが取れるのもポイント。

絵本を読んでいるときの嬉しそうな表情を見れば、「明日もがんばろー！」と活力をもらえるはず！休日を利用して子どもと絵本を読む時間を作ってみませんか？